



☆被災経験を生かしたみんなで作るまち、みんなを支えるまち事業☆ 「震災遺構 浪江町立請戸小学校の運営事業」



＜請戸小学校＞

平成23年3月11日、浪江町は未だかつて経験したことのない、大地震と大津波に見舞われました。

海岸から約300mの場所に建つ「請戸小学校」は、津波により1階は押し流され、海水は2階の床上まで達しました。

当時、請戸小学校に通っていた児童93名（1年生11名は帰宅していた）は、教職員の迅速な判断と児童の協力により、奇跡的に全員が無事避難することができました。



2階教室黑板に書かれた応援のメッセージ 1階は津波によって教室の壁も流されました

○「震災遺構 浪江町立請戸小学校の運営事業」

- 2021年10月に「震災遺構 請戸小学校」の公開を始めました。
- 浪江町では、震災遺構請戸小学校を中心に、福島県の現状、地震・津波・原子力災害から得た教訓を後世に伝え、防災への備えなどを発信する取組を進めます。

◆ 寄附金の使途 ◆

- ◆ 発災から12年以上経過した震災遺構請戸小学校の管理・保全、環境整備に活用させていただきます。

